



第2弾

平成29年度 保護者向けセミナーを開催しました！！

夢ふくおかネットワーク事業の保護者向けセミナーを平成 30 年 2 月 17 日に開催いたしました。

今回の保護者セミナーは、卒業生とその保護者の体験発表第2弾となりました。また福岡市発達教育センターからは、福岡市立特別支援学校における卒業生の就労状況及び就労支援の取組について説明させていただきました。当日は特別支援学級・特別支援学校在籍の保護者をはじめ 78 名の方々のご参加があり、皆さん、真剣な様子で耳を傾けておられました。

【当日の内容】

- 1 開会の言葉
- 2 教育委員会挨拶
- 3 「福岡市立特別支援学校における卒業生の就労状況
及び就労支援の取組について」
福岡市発達教育センター 主任指導主事 山本 武志
- 4 特別支援学校卒業生・保護者・担当教諭の体験発表
株式会社九州ビルサービス福岡勤務 津田 善朗 さん
(博多高等学園卒業)
保護者 津田 豊子 さん
博多高等学園 進路指導主事 林 誠之教諭
- 5 質疑応答
- 6 閉会の言葉



↑【会場の様子】福岡市発達教育センターで行いました。

福岡市立特別支援学校における卒業生の就労状況及び就労支援の取組について

セミナー前半では、福岡市発達教育センター主任指導主事の山本武志より、福岡市立特別支援学校卒業生の就労状況について説明いたしました。その内容は次の通りです。

- ① 一般雇用と福祉的就労の違いについて
- ② 特別支援学校卒業生の就労率について
- ③ 特別支援学校卒業生の就労先の職種について
- ④ 特別支援学校高等部の就職までの流れ
- ⑤ 特別支援学校高等部の就労への取組の紹介

①の一般雇用と福祉的就労の違いについては、各雇用形態や賃金の違い等を説明しました。保護者の関心も高く、多くの質問がありました。

③の就労先の職種については、福岡市の傾向をグラフで示した後、卒業生の写真を見て職種の具体的なイメージを持てるようにしました。

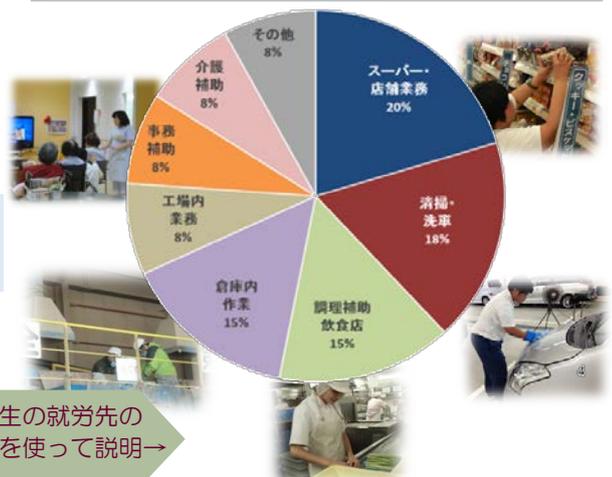
④の就職までの流れの説明の中では、特別支援学校高等部生徒の場合は、一般の就職活動とは異なり、在学中の職場実習が大きな決め手になること、また、この職場実習が特別支援学校卒業生の職場定着率において高い数字を示している要因になっていることもお伝えしました。



発達教育センター主任指導主事 山本武志



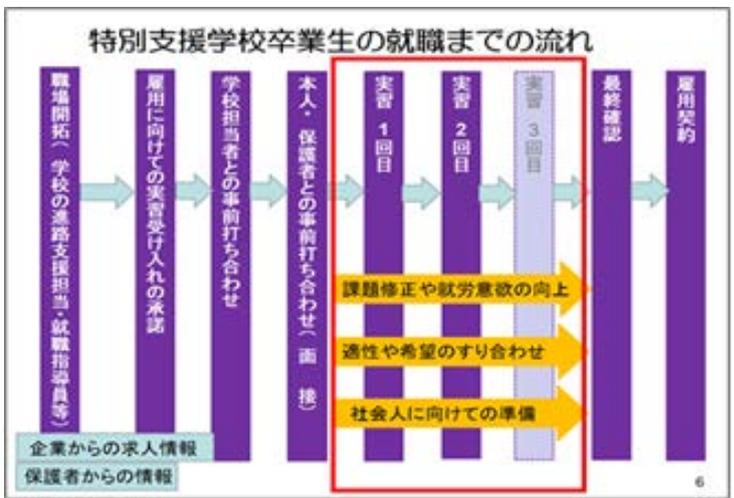
特別支援学校卒業生の就労先(職種)について



特別支援学校卒業生の就労先の職種について画像を使って説明→

⑤の特別支援学校高等部における就労への取組では、福岡市教育委員会が行っている「夢ふくおかネットワーク事業」の内容のほか、各特別支援学校高等部が行っている「職業科カリキュラム」や「職業技能指導者派遣事業」「デュアル実習」の取組などを紹介しました。

参加した保護者からは「特別支援学校の就労について新しい情報を得ることができ、やる気が湧いてきた」「このようなセミナーをもっと開催してほしい」との声がたくさん寄せられました。



特別支援学校卒業生・保護者・担当教諭の体験発表



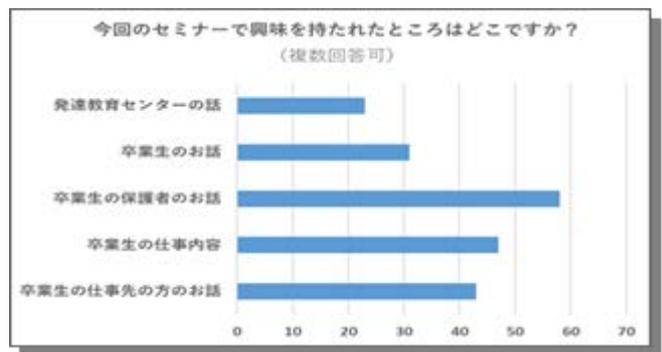
↑ 仕事のことや趣味、日頃の生活の様子を話す津田さん（中央）
向かって左はお母様、右は高等部時代の担当教諭の林先生

セミナー後半では、博多高等学園の卒業生である津田善朗さんとその保護者、高等部時代の担当教諭として博多高等学園進路指導主事の林誠之教諭にご登壇いただき、体験発表をしていただきました。津田さんは、現在株式会社九州ビルサービス福岡で清掃のお仕事に従事しておられ、勤続9年目となるそうです。自己紹介でご自分の仕事内容や日常生活の様子を立派に発表してくださいました。お母様も、幼児期や学童期のご苦労を交え当時の思いを赤裸々にお話くださり、その道のりは決して楽ではなかったとのこと。そして現在の就労状況や普段の生活の様子、また在学中を振り返って思うことなど、家庭で支援していくうえでのアドバイスもいただきました。さらに林先生からは、津田さん親子の在学中のエピソードや就労するにあたっての必要な力や働き続けるためのポイントなどを分かりやすく説明してもらいました。

当日は津田さんが勤める株式会社九州ビルサービス福岡の代表取締役社長の日野誠治様も応援に駆けつけてくださいました。津田さんの誠実な働きぶりや障がい者雇用への思いをお話くださり、参加した保護者の方々も大きくうなずいておられました。

ご参加いただいた皆様からのセミナーの感想の一部をご紹介します。

- ◆ 発達教育センターから様々なデータや取組の説明をしていただき、新しい情報を得ることができました。また実際に就職して生き生き生活している頼もしい青年の姿、彼を支え育てたお母様の並々ならぬ努力に深く感動しました。また、学校の先生の丁寧な進行やフォローも素晴らしかったと思います。（特別支援学級・小学校 保護者）
- ◆ 今まで特別支援学校を卒業した後の就労について具体的なイメージが持てなかったが、実際に働いている方のお話を聞いて子どもの将来像に対するイメージが持てました。（特別支援学校・小学部 保護者）
- ◆ 初めて参加させてもらいました。子どもはまだ小学生で就職するまではまだまだ先のことですが、今日のお話を聞いて先の不安が少しなくなりました。中学高校を卒業するまでにいろんなことを身に付けて自立ができるようにしていけたらと思います。とても良いお話が聞けました（特別支援学級・小学校 保護者）



- ◆ 就労について少しずつ考え始め、企業が福祉サービスか等、思い悩むところもありましたが、今回のお話を聞いてたくさんの可能性があることを知ることができてよかったです。やりがいを持って頑張っている津田さんの話はとても心強く感じ、我が子も将来、津田さんのように働き続けられるようにサポートしていきたいと思いました。まずはあいさつや家庭でできることを大切に日々やっつけていこうと思います。（特別支援学校 中学部 保護者）

【セミナー開催にあたり、たくさんのご協力・ご参加、ありがとうございました。】

卒業おめでとう ございます！

春の到来とともに特別支援学校高等部総勢172名の生徒たちが卒業し、新しい活躍の場に向けて巣立っていきました。これまで実習受入をはじめ、様々な形で生徒達を応援して下さった皆様には心からお礼申し上げます。

ここで今春、企業に就職が決まり、新たなスタートを切った5名の卒業生に社会人としての抱負を語っていただきましたのでご紹介します。

スターバックス コーヒージャパン株式会社就職 林 ひなた（福岡中央特別支援学校卒業）

私は、念願だったスターバックスに就職することができました。仕事内容は、食器洗浄やテーブル拭き、グッズ交換、お客様へのドリンクの紹介と試飲をすすめることなどです。

私の目標は、お客様に接することが好きなので、レジ打ちや注文されたドリンクを作る仕事をする事です。そのために、報・連・相を忘れず、パートナーの皆さんと協力しながら、任された仕事に責任をもって取り組みたいと思います。長く働き続けられるように頑張ります。そして、将来給料をためて、家族をディズニーランドに連れて行きたいです。

先生方、ご指導していただきありがとうございました。お母さん、いつも応援してくれてありがとうございます。4月からスターバックスのみなさんと一緒に働けることが楽しみです。素敵なお大人を目指して頑張ります。

西鉄ウィルアクト株式会社就職 野口 竜雅（博多高等学園卒業）

私は西鉄の事務の仕事に就くことになりました。私が行う仕事は、封入や丁合作業、パソコン入力等の事務作業です。作業スピードや正確性には自信があり、その強みを生かして頑張っていきたいです。また、仕事では周りの人との協力も大切です。「報告・連絡・相談」を心がけていきたいです。将来は新しいこともたくさん覚え、仕事を任される人になりたいと思っています。

僕はお給料をもらったら貯金をして車の免許を取りたいです。免許が取れたら、休みの日にドライブをしていろんなところに出かけるのが楽しみです。また今までお世話になった家族に少しずつ恩返しをしていきたいです。

これからは社会人としての意識を持ち、成長した自分を見ていただけるように日々努めていきたいです。

ASKUL LOGIST 株式会社就職 水田 和希（東福岡特別支援学校卒業）

私は ASKUL LOGIST(株)に就職が決まりました。2年生のころから4回実習をしました。実習でピッキングの仕事が好きになり他の実習生や職場の人と一緒に仕事がしたいと思いました。就職が決まった時はすごく嬉しかったです。

仕事が始まったら大きな声で挨拶をしたり、自分の目標を達成できるように頑張りたいです。そして長く勤められるように規則正しい生活をし、体調管理にも気をつけたいと思います。

この3年間いろいろなことを教えてくださった先生方、支えてくれた両親、本当にありがとうございました。会社の皆様、これから一生懸命頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。

日本郵便株式会社 九州郵政研修センター就職 津上 美穂（生の松原特別支援学校卒業）

私は、清掃の仕事に就くことを目標に、1年生の時から実習を重ねてきました。3年生になり、1年生で実習をさせていただいた会社の募集に応募し、採用が決定しました。私は、清掃の仕事が大好きなので、決まった時は、とても嬉しく思いました。これから清掃の技術を磨き、私生活にも役立てていきたいと思っています。そして、お給料がもらえるようになったら、貯金をして、友達や家族と食事や旅行に行きたいと思っています。職場では、皆さんと仲良くし、どんなに疲れても笑顔で声かけをしていきたいと思っています。高等部の3年間、必要な力をつけてくださり支えてくださった先生方に感謝します。そして、陰で支えてくれたお父さん、お母さん、本当にありがとうございました。これから仕事を頑張りたい、恩返しをしていきたいと思っています。

西部ガス絆結株式会社就職 崎戸 千寛（博多高等学園卒業）

私は事務補助の仕事に就くことができました。パソコン入力作業や封入作業をはじめ、いろいろな仕事を行います。働き始めたらパソコン操作をたくさん覚えていきたいです。また周りに気を配れるような大人になりたいと思っています。博多高等学園の3年間でいろいろなことを教えてくださった先生方のおかげで私は成長できたと思います。これから社会人としてスタートします。早く職場に慣れて長く働けるように頑張ります。またこれまで支えてくれた家族には「わからないことをたくさん教えてくれてありがとうございます」と感謝しています。お給料をもらったら貯金したり、家族と一緒に食事に行きたいと思っています。

社会人になったら仕事で不安なことが出てくると思います。でも職場の皆さんと一緒に考えて一生懸命頑張っていきたいと思っています。支えてくださった皆さん、本当にありがとうございました。

お知らせ

夢ふくおかネットワーク 総会・講演会の開催

とき

平成30年6月5日(火)

14:00~16:00(受付 13:30~)

ところ

福岡市市民福祉プラザ

ふくふくホール
(福岡市中央区荒戸3丁目3-39)

対象

障がい者雇用に関心のある企業・事業所
保護者・教員・支援機関・関係機関

定員

200名(申込み先着順) **参加費** 無料

お申し込み
お問い合わせ

福岡市発達教育センター(担当:赤松)

TEL (092) 845-0015

FAX (092) 845-0025

Email: yume_network@city.fukuoka.lg.jp

*プログラム内容は若干変更になる場合がございます。ご了承ください。

講演会 講師紹介

「障がい者と健常者が共に働く」
～働きやすい職場環境づくり～



サンアクア TOTO 株式会社
取締役 製造部 部長
小袋 泰宏 氏

サンアクア TOTO 株式会社は福岡県・北九州市・TOTO の3者が共同出資した第三セクター方式の TOTO 株式会社の特例子会社です。

現在 88 名の障がい者を雇用していますが、その障がい種は多岐にわたります。設備面での配慮はもちろん、障がいの特性に合わせた工夫や取組など、作業改善事例等をご紹介します。

TOTO 株式会社は「第7回日本ではいばん大切にしたい会社大賞」で経済産業大臣賞を受賞しています。

「夢ふくおかネットワーク」

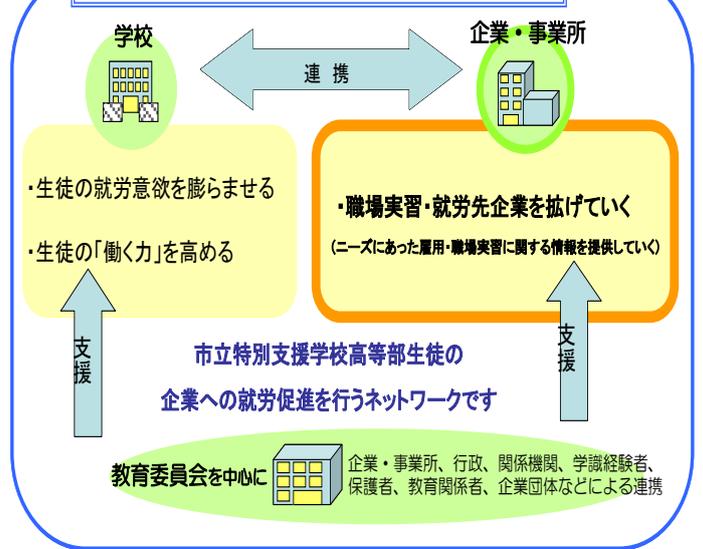
登録企業を募集いたします!

福岡市教育委員会は、企業・事業所、学校、関係機関、保護者、学識経験者等によるネットワークを立ち上げました。障がいのある市内高等部生徒の企業・事業所就職を、雇用される側(生徒)、雇用する側(企業・事業所)の両側から捉え、推進していく取組を行っていきます。登録いただいた企業・事業所様へは、特別支援学校に関する情報の発信、企業・事業所間での情報交換の場の提供などを行っていきます。

《事業内容》

- 総会(年1回) ● 会報発行(メールにて配信)
 - 各種セミナー開催
 - 学校見学会、雇用企業・事業所見学会等のイベント開催
- * 生徒の職場実習(インターンシップ)や雇用をお考えの企業・事業所様からのご相談を受けます

「夢ふくおかネットワーク」とは?



福岡市教育委員会 発達教育センター

福岡市中央区地行浜2丁目1-6

TEL 092-845-0015

FAX 092-845-0025

E-mail yume_network@city.fukuoka.lg.jp

HP <http://www.fuku-c.ed.jp/schoolhp/hattatuc/>

「夢だより」についてのご感想、ご意見などを

※左記参照

